

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス糸満教室		
○保護者評価実施期間	令和 7年 2月 3日	～	令和 7年 3月 17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 2名	(回答者数)	1名
○従業者評価実施期間	令和 7年 2月 3日	～	令和 7年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 15名	(回答者数)	15名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 3月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者さんからの信頼が高く、安心して通ってもらえている。	<ul style="list-style-type: none"> ・些細な事でも報告・共有を行っている。 ・保護者さんとのコミュニケーションを大切にしている。 ・送迎時の短い時間の使い方を工夫したり職員間での共有を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員が保護者対応できるよう、保護者対応の研修や職員間での共有する時間を大切にしたい。 ・OJTを行う。
2	様々な職種職員がいること。	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士や作業療法士、教員免許を持った職員が在籍しており、学校生活の困り感や、いろいろな視点で療育に携わることが出来ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家庭や学校等での困り感をいろいろな視点からアイデア等を出し合い、児童に合わせた療育が出来るようにしたい。 ・集団療育の質を高めていきたい。
3	姉妹教室との連携が密に行われている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージに合わせた利用が可能。 ・個人の特性に合った環境での療育が可能。 	<ul style="list-style-type: none"> ・姉妹教室と情報共有での認識のずれが出ることがあったので共通理解が出来るようにしていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後等デイサービスを開始して2年目であり、保護者会の参加開催や保護者さんとの交流の場が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会や交流会の時間の確保。 ・事業所が開所して間もなく取り組めていなかった。 ・事業所側からの声掛けを行っていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズのあるご家族さんのみ取り組んでいたため、面談や交流会の希望を募り、定期的に交流できる機会を設けたい。 ・事業所主催だけでなく、地域でペアトレ等のセミナーが開催された際には保護者さんにも周知を行う。
2	地域交流を深めていきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外活動の時間が少なく、地域のお友達との交流の機会が少なかった。 ・児童館や、地域の公共施設へ出向く機会が少なかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に屋外活動の時間を設け、地域のお友達と交流する機会を設ける。 ・児童館や図書館等、地域の公共の場での取り組みも行う。
3	子ども達の自主性を高めるための視覚構造化が足りない。	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易的な視覚提示を行っている(写真やイラスト等)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・荷物の場所・1日の流れや活動内容等、写真やイラスト等を用いる。 ・物の場所、鞆の場所等、分かりやすく視覚的に掲示する。 ・ルールやお約束等、分かりやすいよう職員によるSSTやイラスト等を用いて説明を行う。